

地域事業参加型指導員育成事業とは

- ✓ 事前・事後研修を通して個々のスキルに応じて知識の習得や課題のフォローを行う
- ✓ 地域事業で活躍できるスキルを実践しながら身に付けられる
- ✓ 研修後、研修先での継続した活動が可能

参加対象者

- 都内を活動地として登録している初級パラスポーツ指導員等
- 地域で障害者スポーツを支えたい、活動したいと考えている方



応募方法

<p>1</p> <p>会員登録</p> <p>TOKYO 障スポ&サポート (S&S) に会員登録</p>	<p>2</p> <p>ログイン</p> <p>TOKYO 障スポ&サポート (S&S) にログインする</p>	<p>3</p> <p>申込み</p> <p>イベント情報から参加したい「地域事業参加型指導員育成事業」にお申込み</p>	<p>4</p> <p>通知</p> <p>当選者には詳細が送られてきます</p>
--	--	---	---

参加無料

研修生募集



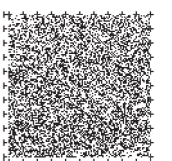
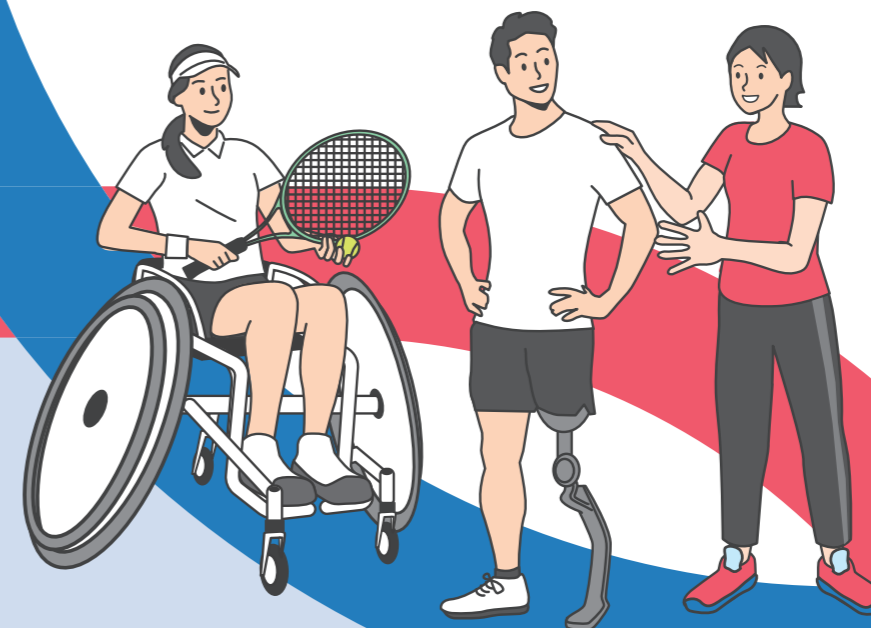
障害者スポーツ

身近な地域の活動に参加して

障害者スポーツを支えるスキルを身につけよう!

地域事業参加型指導員育成事業

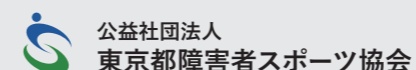
事前・実地・事後研修を通して、地域で活躍できる指導員を育成する事業です。



これは音声コード (Uni-Voice コード) です

お問合せ

公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会 地域スポーツ振興課
TEL : 03-6265-6001 FAX : 03-6265-6077 mail : chiiki-spo@tsad.or.jp



東京都パラスポーツ指導者協議会



(TOKYO 障スポ&サポート) をチェック



1 探す

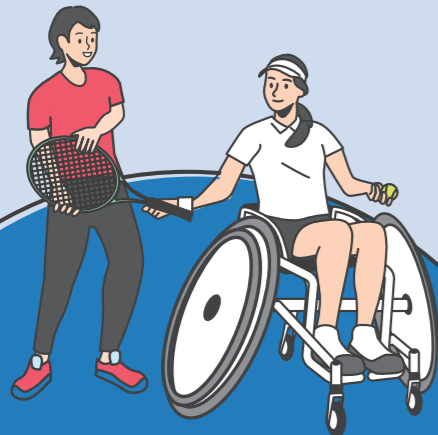
2 応募

3 決定

4 研修

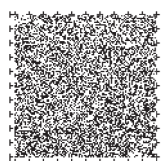
5 地域で活動

メールにて事前に
実地研修先の
活動概要をお知らせ



研修ステップ

東京都障害者スポーツ協会の職員が全ての研修で講師を務めサポートするので安心して参加できます。



これは音声コード (Uni-Voice コード) です

指導の
スキルアップを
したい！

身近な
地域の活動に
参加したい！

スポーツを
通じて障害の
ある人を
サポートしたい！

ボッチャ体験の ボランティア



参加者の声

地域で実施されている障害者スポーツ事業について具体的な知識がなかったのですが、この研修に参加することで地元で障害者スポーツ教室があると知ることができました。実際に現場で体験して学ぶことができ、その後の活動への参加につながりました。

受入団体の声

一般社団法人 あきる野総合スポーツクラブ
アスボルト
ASport 様

事業を通じて、地域で活動したいという方に出会えたことは大変ありがたい収穫でした。地域社会に「心のバリアフリー」が浸透していくことを願って日々活動に努めていますが、このような事業により同じ未来を描く者同士がつながれることをとても心強く思います。



実地研修先での
継続した活動も可能
研修を活かし地域で活躍



実践で実施する「ユニカール」のルールについて学んでいる様子



「フライングディスク」の活動で、参加者をサポートする様子



研修後の振り返りを行っている様子

01

スタートアップ

事前研修

- 障害の理解や支援の留意点について講義
- 実地研修に向けてのポイントを解説

参加者の声



研修先にどのような障害のある人がいて、どのように対応したらよいか不安でしたが、事前の研修で対応等を学ぶことができたので、安心して参加できました。



実施される競技をやったことがありませんでしたが、ルール等を丁寧に教えてもらえてよかったです。

02

OJT

実地研修

- 大会や教室、イベントなどに参加
- 講師が活動に帯同して研修生をサポート

参加者の声



講師がそばにいてくれたので、安心して研修先の活動に入ることができました。



スポーツ指導の方法や注意点、対応方法などを実践を通じて具体的に知ることができ、今後活かして行こうと思えました。

03

フォローアップ

事後研修

- 実地研修の振り返り
- 継続的な活動に向けたフォロー

参加者の声



研修に参加する前は、障害のある人や障害者スポーツは、自分とは全く関係ないことだと思っていました。研修に参加することで、お互いの距離がぐんと近づいたと思います。パラスポーツを通して学びや気づきを得られる貴重な体験でした。